

## 区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	令和4年3月29日（火） 18時30分から20時	
会 場	中野区役所7階 第10会議室	
テ ー マ	多文化共生のまちづくり	
出席者	区 民	計 6 人 （男性 1 人、女性 5 人）
	区 側	区長、企画課長、文化国際交流担当課長
一 時 保 育	有	
手 話 通 訳	無	

## 区民と区長のタウンミーティング内容

テーマ：多文化共生のまちづくりについて

会場：中野区役所 日時：令和4年3月29日

区長あいさつ	
区民の意見・質問	区長の回答等
本日は外国人の皆さんと中野のまちづくりのお話しをしたいと思っている。現在中野区には、外国人の方が1万5千人ぐらいいるが、コロナ禍前は2万人ほどいた。今後中野区は外国人が増えていくと思うので、そのような状況も踏まえて、外国人の皆様に意見をお聞きし、じっくりとお話をしていきたいと考えている。よろしくをお願いします。	
外国人住民の住民投票権について、中野区は今後どうなっていくのかが気になる。	外国人の方も一定程度、住民自治に加わることが望ましいと考える。
ヘイトスピーチについて、中野区はどう考えているのか。	ヘイトスピーチについては絶対に許していけないと考える。断固として反対していく。ヘイトスピーチ条例は制定していないが、今後しっかり議論していきたい。
ウクライナの避難民などに対して、区政として出来ることはあるのか。	国が避難民を受け入れると決定した場合は、区としても協力できるよう準備していきたい。
日本のルールや文化などを知らないままだと対立や衝突が起きてしまうので、ルールや文化などを日本人側から教えてあげると良いと思う。	ルールや文化などを知らない外国人に対して、ガイドブックなどを使ってわかりやすく伝えることが大事だと考えている。
区役所の窓口で普段使っている名前と違う、パスポートに記載している名前を書かされるのが面倒くさい。	区役所の届出等は法令により本名を書くことが規定されている。住民登録で通称名を登録すると普段使用している氏名を記載することが可能となる手続きもある。
国民健康保険の支払で一括で支払っても領収書が12枚で出てくるのが面倒くさい。	システムの仕様上、12枚でしか出せないようになっているためだが、改善できないか検討していきたい。
留学生や若者が多いので、留学生や若者の労働に関する相談窓口が必要だと思う。	留学生や若者の立場に立って、こういったサービスが必要なのかを考えることが大事だと考えている。今回のコロナで、特に労働の面や地域とのつながりに関して不安に思っている方が多いと思うので、外国人支援の一つとして検討していきたい。
外国人のシングルマザーに対する支援を考えて欲しい。	ひとり親支援は区として行っているが、外国人の方に特化したひとり親支援は現時点で行っていないので、検討していきたい。